

SELECT

7

2017.7

No.573

月刊 **セレクト** ギフト&プレミアム、
カレンダーとカタログ流通の専門誌



表紙 知的好奇心をくすぐるギフトが見つかる/ワタリウム美術館

特集

ケーススタディ アピデ/カフェ & レストラン グリーンテーブル

ギフトショップにカフェ & レストラン併設 「回遊と憩いの新タイプ複合店」

総会 2017 ギフサ マイプレシャス、アデリー加盟 173 社に 「運賃値上げについて意見交換」

カレンダー・団扇扇子 JCAL 第 54 回 定時総会 「改元 正念場迎え、迅速な情報共有」

勉強会 日本贈答文化協会/福岡 「地域の課題を活発討論、新しい方向性探る」

<http://select.jp>

本誌速報、カタログと商品の検索サイト



月刊セレクト

検索

展示会予告



第2回オーガニックライフスタイルEXPO 日本のオーガニック底上げを目指す



▲オーガニックフォーラム
ジャパン会長徳江倫明氏

7月28日から30日、第2回オーガニックライフスタイルEXPOが東京国際フォーラムで開催される。主催は(一社)オーガニックフォーラムジャパン。会場の広さは第1回の1.7倍、出展社数も前回の190社から240社と大幅に増えた。

同展示会のテーマのひとつは、「オーガニック3・0を推奨する」。19世紀末から20世紀初めにかけてスタートした有機の先駆者の取り組みをオーガニック1・0、1970年代以降、有機認証制度が制定され物流の発達とともに有機農産物の国際取引ができるように成長した時代をオーガニック2・0と呼ぶ。オーガニック3・0は、認証の有無にかかわらず有機生産者から消費者ま

で、地球全体から地域に至るまで、様々な課題を幅広くとらえながら持続可能な世界を目指すものである。もうひとつのテーマは、「持続可能な開発目標SDGsの実現」。SDGsとは2015年の9月に国連で開催された「持続可能な開発サミット(Sustainable Development Goals)」で採択された2030年までの17の行動目標のこと。

会場内のキッチンガーデンゾーンでは、前回大好評だった種の交換会、家庭菜園器具・用具の販売、ワーク



▲オーガニックフォーラムジャパン代表理事秋元一宏氏

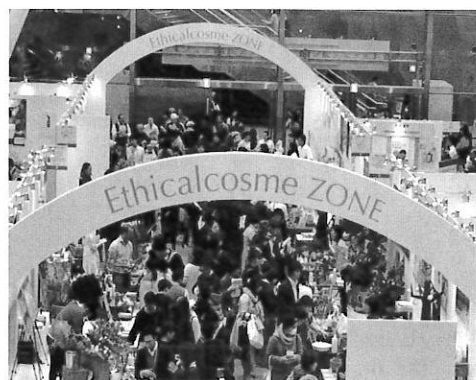
ショップなどを開催する。就農10年未満、または中山間地で2町歩未満、または第2の人生で農業に取り組む人を対象にした新規就農者応援ゾーン、国内の畜産生産者を応援するアニマルウェルフェアゾーンなどが設けられる。また、次世代を担う若者による「ネクストオーガニックビジネスフォーラム」を開催する。

主催のオーガニックフォーラムジャパン徳江倫明会長は「真夏の開催ということで夏を象徴したイベントを作り上げたいと思っています。



▲キッチンガーデンゾーンでの種の交換会

会場内にビアスタンドを設置、各地のクラフトビールを販売します。昨今活気づく地ビールの開発は、オーガニックの視点で見ると非常に象徴的な産業を作りだしていると言えます。各地のビールを楽しみながら、商談も軽やかにすすめていただけるかと期待しています。8月に横浜で開催の国際オーガニックEXPOは、その名の通り国際的な展示会ですが、本展示会は日本国内のオーガニックに焦点をあてたものです」と述べた。



▲大好評のエシカルコスメゾーン